

表紙で見る 機関誌『水の文化』の20年



「水の文化」 平成11年1月 創刊号

1999年1月 「ミツカン水の文化センター」設立 機関誌「水の文化」創刊
 当センターの設立とともに機関誌「水の文化」がスタート。「水」のことは右も左もわからない状態ながらもなんとか創刊へ。



2002年8月 表紙をリニューアル
 10号まで「研究・報告」を主としていた内容が、11号からは編集部が実際に足を運び取材するスタイルに。それに伴い表紙も一新。

2005年2月 全ページフルカラー化
 これまで表紙以外はモノクロ印刷だったものを、海外取材第二弾「オランダ特集」を機に、全ページをフルカラー印刷に。



2003年2月 初の海外取材に挑戦
 毎年のように水に浸かるタイの人々がどのように水と接しているかを知り、日本の水防意識のモチようを見直すきっかけとして、海外との比較に挑戦。

2008年11月 10周年記念号
 「水」に感謝の意を込めて地道に続けてきた活動が、このとき10年を迎えることに。恩恵を受けることも関与することもある「水」。10年の節目として選んだテーマはその水との「共生」。初の増量ページでのお届け。



2007年10月 「水にかかわる生活意識調査」を特集
 当センターの活動開始に先駆けて、「水にかかわる生活意識調査」を1995年より開始。その13年間の蓄積を一冊にまとめた特集。



2018年11月 20周年記念号
 おかげさまで20年。水にかかわる多くの「人」に支えられてきた機関誌「水の文化」。これまでの「水の文化」に感謝し、これからの「水の文化」の未来に願いを込めた特集「水の守人」。

2016年6月 背表紙を追加
 「水の文化」も50号を超え、本棚に並べたときにもすぐにわかるように背表紙を。

2015年6月 写真をメインに
 より多くの読者に親しんでいただけるよう、写真をメインにした誌面構成に。表紙も写真を全面にレイアウト。



機関誌「水の文化」は、ミツカン水の文化センター web サイト【www.mizu.gr.jp】でもご覧いただけます。